

TestMaker[®]4

(テストメーカー・フォー)

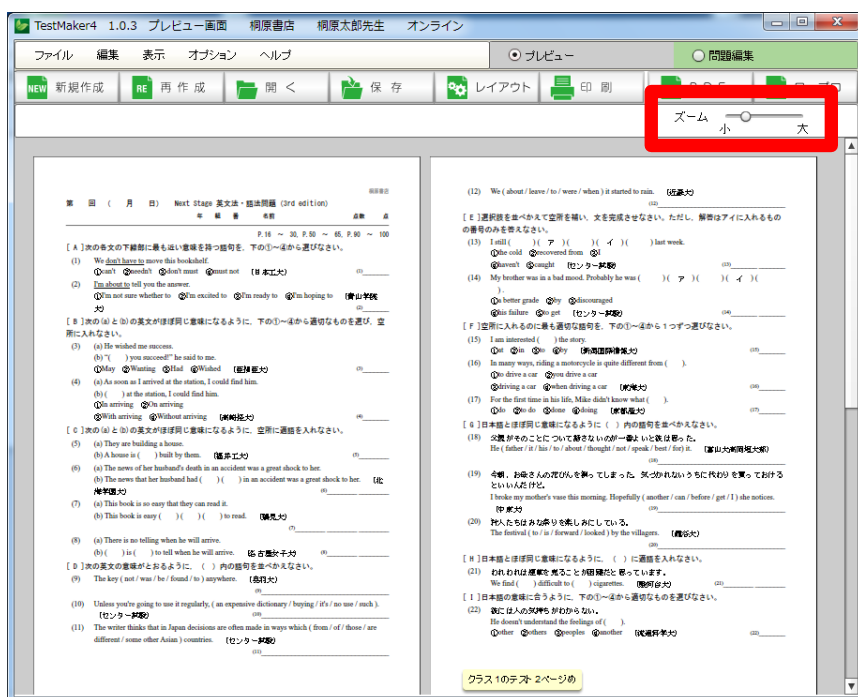
■ レイアウト・問題編集

● レイアウト

① プレビュー画面

テストを作成するとプレビュー画面が開きます。

プレビュー画面ではテスト上部のズームバーを調整することで、テストを拡大縮小して、テスト全体を確認することができます。

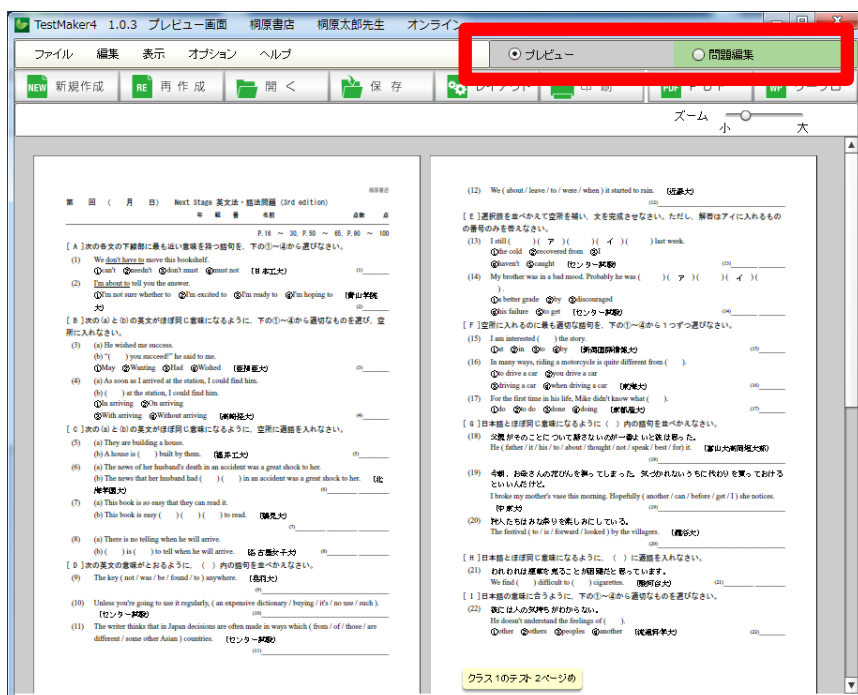


②画面の切り替え

プレビュー画面と問題編集画面を切り替えます。

二つの画面を切り替えるには、画面上部の「プレビュー」「問題編集」の○ボタンをクリックします。

また、プレビュー画面で任意の場所をダブルクリックすると、問題編集画面に切り替わります。



③問題編集画面

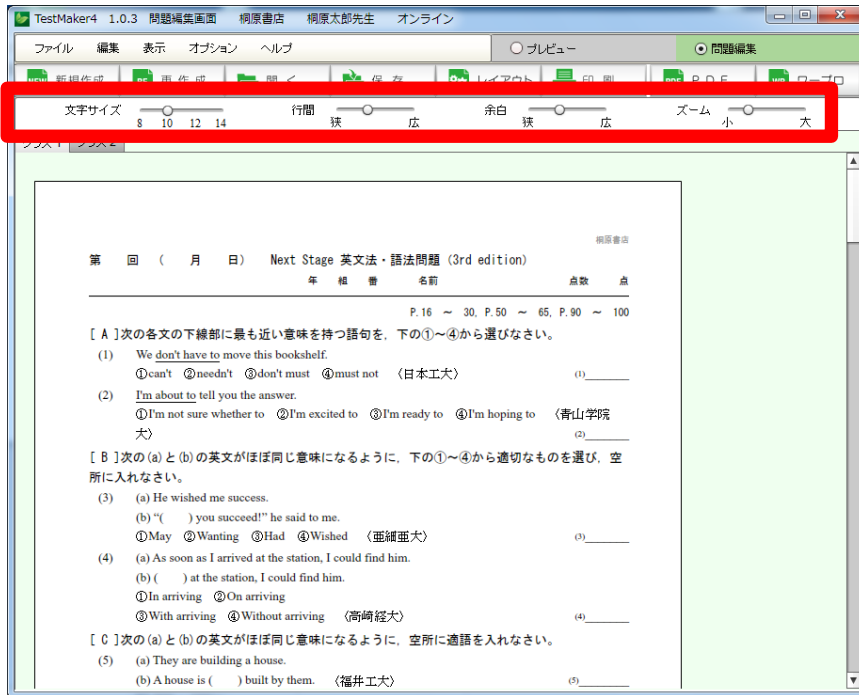
問題編集画面では、テスト上部の「文字サイズ」「行間」「余白」の各バーで、テストごとのレイアウト調整が可能になります。

「文字サイズ」…テストの文字サイズを変更します。標準では10ポイントに設定されています。

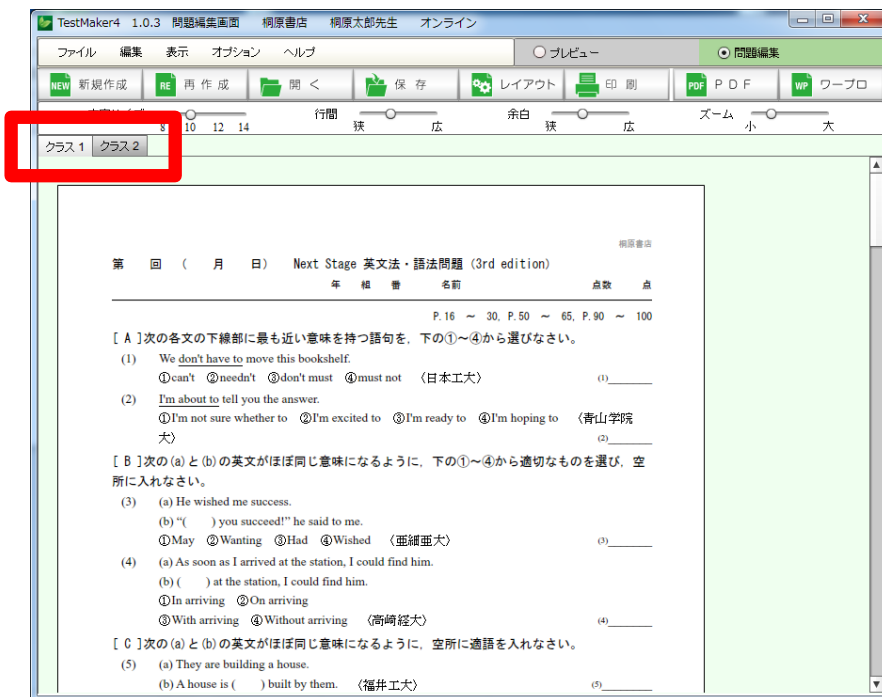
「行間」…テストの行間を調整します。問題が数行はみ出てしまった場合、一枚に収めるのに最も有効です。標準では60%に設定されています。

「余白」…テスト用紙の余白を調整します。標準では15ミリに設定されています。

「ズーム」…プレビュー画面と同様に、テストを拡大縮小して確認します。



問題編集画面では、複数クラス（テスト）が個別で表示されます。
 例えば3クラス分のテストを作成した場合、「クラス1」「クラス2」「クラス3」のように3つのタブに別れてテストが一つ一つ個別に表示されます。表示するクラスを変更する場合は、このクラスタブをクリックします。



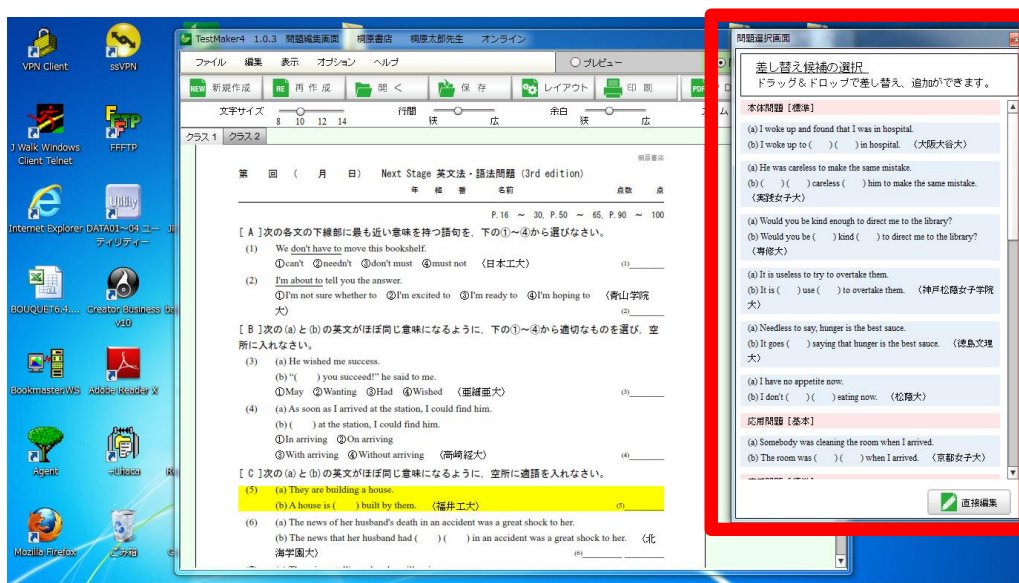
●問題編集

問題編集画面では、「任意の問題を別の問題に差し替える」「問題を挿入し追加する」「問題を削除する」など、テスト内容の編集ができます。

①問題差し替え・挿入

問題編集画面で任意の問題をクリックすると「問題選択画面」が表示されます。

「問題選択画面」から、テストに挿入したい問題や差し替えたい問題を選び、テスト画面にドラッグ・アンド・ドロップすることでテスト内容を編集します。



「問題選択画面」に表示された問題のうち、一つをドラッグしながらテスト問題の行間にドロップすると問題の「挿入」、また問題の上に重ね合わせてドロップすると問題の「差し替え」となります。

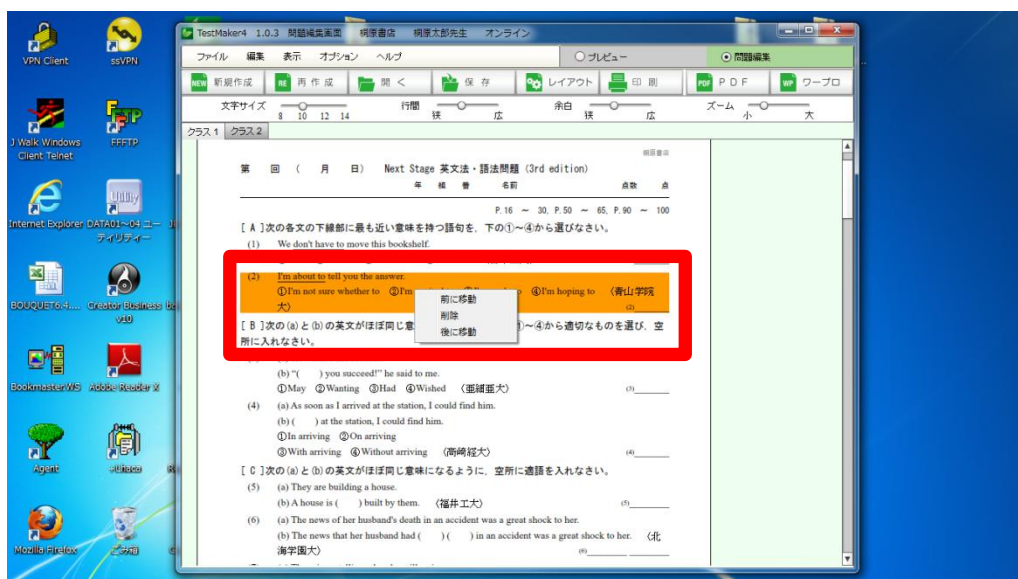
②問題の削除と移動

問題の上で右クリックすると、「前に移動」「削除」「後に移動」のメニューが表示されます。

「前に移動」…該当の問題を一問前に移動します。大問をまたいで問題を移動させることはできません。

「削除」…該当の問題を削除します。

「後に移動」…該当の問題を一問後ろに移動します。「前に移動」と同様、大問をまたいで問題を移動させることはできません。



●直接編集

TestMaker4 では、ワープロソフトにデータを移すことなく、TestMaker4 上で「直接」文字データを修正することが可能です。

例えば以下の様な場合、この「直接編集」モードをお使いください。

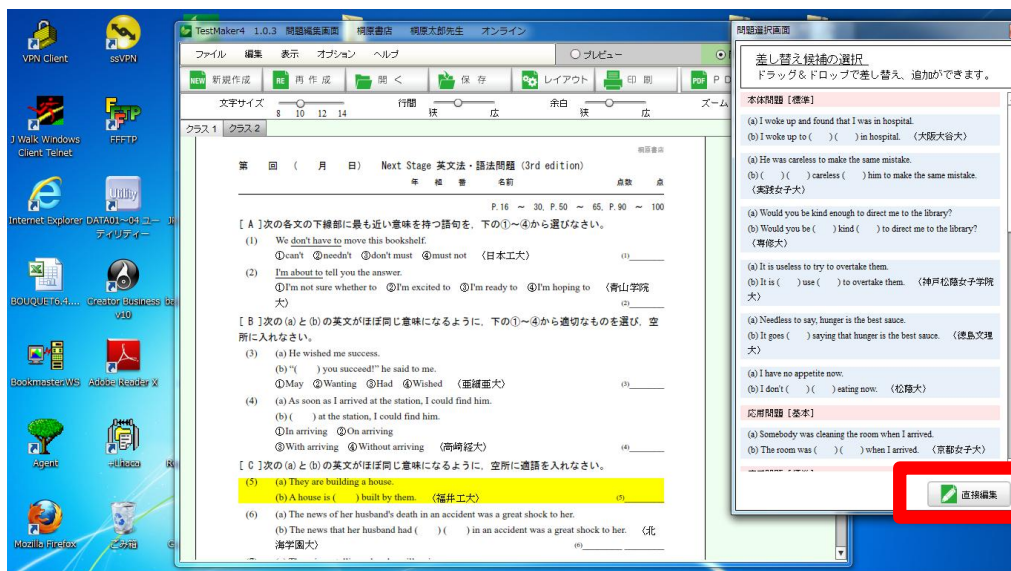
- ・ 問題指示文を修正したい。
- ・ 例文を別のものに変えたい。
- ・ 選択肢を別の内容に変えたい。
- ・ 部分的に文字の書体を変えたい。
- ・ 文字に下線を付けたい。
- ・ 問題文の一部の文字に色を付けたい。
- ・ 文字列の改行位置を変えたい。
- ・ 別のデータから問題や例文を追加したい。

* 直接編集で問題文や選択肢を変更した場合、解答の変更も必要になる場合があります。内容変更の際は、ご注意ください。

* 英単語集や古文単語集など、長文形式の問題を含むテストを作成すると、レイアウト調整が必要になる場合があります。直接編集画面で編集するとより便利です。

①直接編集モード起動

テストを作成し、プレビュー画面から問題編集画面に切り替え、任意の問題をクリックして「問題選択画面」を表示します。「問題選択画面」の下部にある「直接編集」ボタンをクリックすると、「直接編集」モードが起動します。

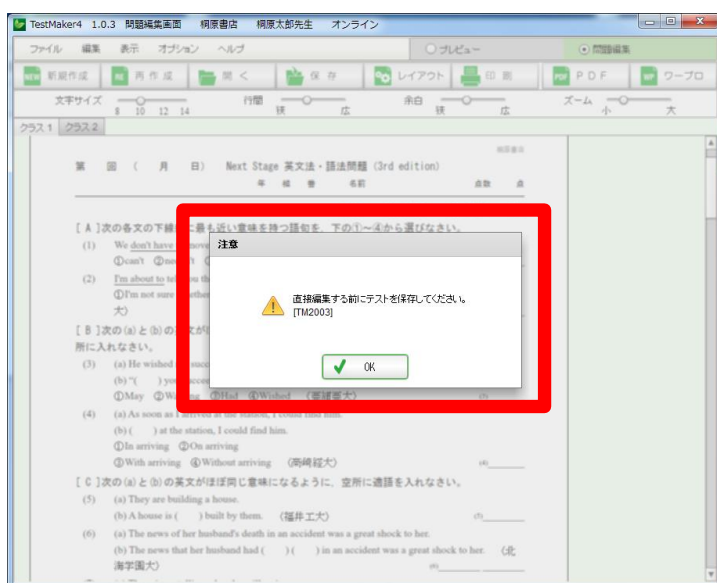


②テスト保存確認

「直接編集」モードが起動する前に、作成中のテストの保存をうながすダイアログが表示されます。

「直接編集」で編集を行うと、従来の問題編集で行う「差し替え・挿入・レイアウトの調整」といった編集ができなくなります。そのため、「直接編集」を行う前に必ず一度テストを保存します。

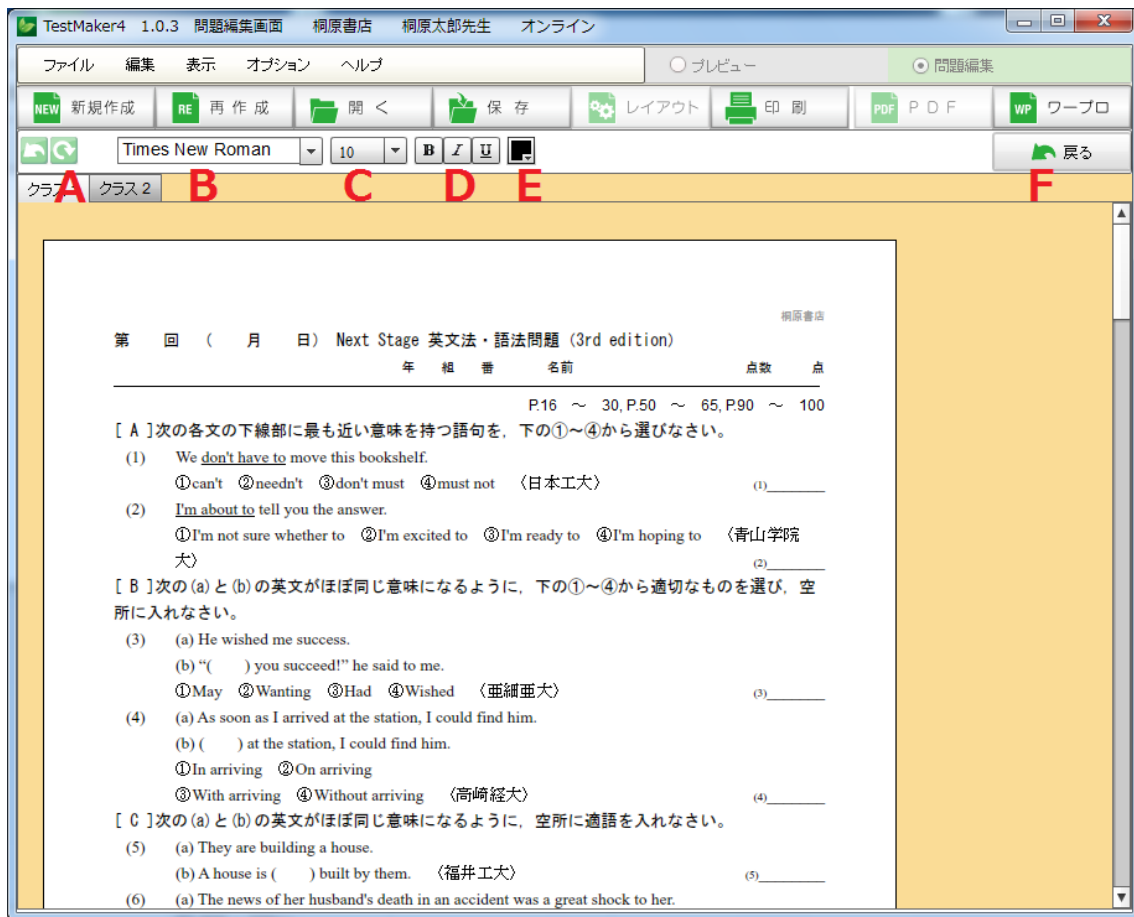
ダイアログの「OK」ボタンをクリックした後、画面上部の「保存」ボタンをクリックしてテストを保存します。その後、もう一度「直接編集」モードを起動してください。



③直接編集

「直接編集」モードのボタンは以下の内容になっています。

ワープロソフトと同様に、外部のテキストデータをペーストすることも可能です。



A 戻す/やり直す 直接編集で行った変更を一手順、「戻す」「やり直」します。

B 書体変更 選択した文字列の書体を変更します。

C 文字サイズ変更 選択した文字列の文字のサイズを変更します。

D 文字装飾 選択した文字列の文字を装飾します。

 文字を太くします。  文字を斜体にします。

 文字に下線を付します。

E 文字色変更 選択した文字列の色を変更します。

F 戻る 「直接編集」モードから通常の問題編集画面に戻ります。

* 「戻る」を押した場合、「直接編集」モードでの変更は反映されません。「直接編集」モードで編集したテストは通常のテストとは別に保存してください。

⑤直接編集テスト保存

「直接編集」モードで編集したテストは、通常のテストとは別扱いで保存されます。

* 直接編集したテストをPDFに出力することはできません。保存、印刷、ワープロ出力を選択ください。

④直接編集テストを開く

「直接編集」モードで編集したテストを開くには、画面上部の「開く」ボタンをクリックして「問題の一覧」を表示させ、「直接編集して保存した問題」を選択します。一覧の中のテストを選択し、画面下部の「選択した問題を開く」ボタンをクリックします。

「直接編集して保存した問題」を開いた場合、更に直接編集することが可能ですが、問題編集画面で行う「差し替え・挿入、レイアウトの調整」といった編集はできません。

